

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

太白選挙区
宮城県選挙管理委員会



市民連合@みやぎ 日本共産党
角野 達也
かどの たつや

発言回数 ナンバーワン

県議(1期目)のなかで

県会議員になって4年。子ども医療費助成の42年ぶりの拡大や、太白区に特別支援学校の新設と通学バスの増便、心身障害者医療費助成制度の拡充など、市民のみなさんの要望を県議会で取り上げ、実現しました。これからも市民の声を県政に届け、みんなの笑顔が輝く希望の未来をつくりたい。

●1959年、京都府生まれ。東北大学法学部卒。県議1期4年。スポーツ振興調査特別委員会副委員長、議会運営委員会委員等を歴任。仙台市太白区長町在住

自公県政ただす 確かな論戦力で 実現します

- 水害に強い宮城県をつくりまします。
- 復興はくらし・生業再建最優先で
- 県立高校にエアコンを設置
- 私学助成の増額をはかりまします
- 非正規を正規に転換する推奨制度
- 公費1兆円投入で国保料引き下げ
- 女川原発再稼働許しません
- 命の水を売り渡す 水道民営化ストップ

くらし応援の財源=700億円超
県の4つの積立金の計画的活用で

も点
国政大争
安倍政権下での9条改憲許さない
消費税5%への減税で景気回復を

応援
します
参議院議員 石垣のりこ

角野達也への一票が 安倍政権終わらせ 野党連合政権への力に

お一人の声から 横山のぼるが

スマホ110番 実現

聴覚や言語機能に障がいがある人が簡単に110番できるようになります

2017年12月
横山のぼるが県議会定例会で主張
2019年9月中旬より全国でスタート!

皆さまの声を形にしました!
国と県の公明党の実績!

- 10月より、幼児教育・保育の無償化がスタート!
- 私立高校授業料が実質無償化!
- いじめ防止対策推進条例を制定!
- 東北初導入の#7119(おとな救急電話相談)と、#8000(こども夜間安心コール)で救急車の出動案件の適切化を推進!
- 小学校、中学校の全校へエアコン設置!
- 10年間に渡る活動が実り、ドクターヘリが運航!

安心・安全な街づくりをリード

横山のぼる 1期4年間での実績と取組み

国土交通省在籍25年。街づくりのスペシャリスト。あすと長町の街づくりに貢献!

災害に強い街づくりを推進!
 笹川をはじめ河川の氾濫状況をスマホで手軽に確認できるようMIRAI(河川流域情報システム)スマホ仕様を実現。

観光王国づくりを推進!
 太白区秋保町と山形市山寺を結ぶ林道「二〇線」の全線アスファルト舗装を実現。(2019年8月開通)

県民の暮らしを守る!

- 障がい者支援
障がい者の生活を守る条例の制定検討を推進。(「障がい者差別解消法と情報保障に関する条例」「手話言語条例」)
- 子育て支援・医療費助成
未就学前までの入院・通院の乳幼児医療助成を推進。
- 通学路や学校敷地内の安全対策
保育園、小・中学校通学路等の安全対策を実施。

【プロフィール】
 ●山形県長井市生まれ 52歳
 ●山形県立長井高校、東北学院大学経済学部経済学科卒業(大学ではボディービル部で活躍)
 ●国土交通省に25年間勤務。道路改築、河川改修、震災復興事業の最前線で奮闘
 ●宮城県議会議員に初当選(平成27年10月)
 ●太白区在住17年。妻、長男、次男、三男の5人家族 ●趣味 読書、スポーツ観戦

52歳 防災士
— KOMETO —
公明党

公明党公認
横山のぼる
よこやま

働き世代 子育て世代の代表

「自分たちの時代は自分たちでつくる!!」

県政の「ど真ん中!!」へ、3期12年の信頼と実現力!!

12年の実績と経験で、震災からの復興、次の世代に託す故郷・宮城にこれからも全力!

3期目!! 4年間の確かな実績

- [2024年~] 県立知的特別支援学校を秋保地区へ新設整備・開校予定
- [2024年~] 県立視覚支援学校・視覚障害者情報センターの建て替え(幼稚部を新設)
- [2023年~] 東北放射光施設を青葉山キャンパスにて運用開始予定
- [2020年~] 宮城県聴覚支援学校(八本松地区)のプールを整備・供用開始
- [2019年~] 私立幼稚園へ県運営補助金を拡充(園児1人あたり182,571円)
- [2019年~] 林道二〇線(秋保~山寺)全線舗装・山形県へ開通
- [2019年~] 交通通児・病児等通児を対象に奨学金給付事業を創設
- [2019年~] 八木山南地区交差点の信号機を押しボタン式歩車分離交差点へ
- [2018年~] いじめ等防止条例を制定(議員提案)
- [2018年~] 私立幼稚園教諭の処遇を改善(教諭1人あたり48,000円を上限)
- [2017年~] 乳幼児医療費助成制度を拡充
- [2015年~] みやぎ子ども・子育て県民条例を制定(議員提案)

復興の完遂とその先を見据えた次の世代に託す宮城へ!

- ◎宮城県の復興と県上強化に地元の力を結集!地域に根ざした産業の育成
- ◎中小企業・小規模事業者の支援と人手不足への対応
- ◎若者にチャンス!定住定着を促す政策・失敗してもチャレンジできる社会の実現
- ◎電力安定供給のためエネルギーミックスの実現
- ◎認知症や寝たきりの予防に重点を置いた健康寿命延伸の推進
- ◎秋保温泉の観光振興とサルやイノシシ等鳥獣被害対策・農地ほ場整備の推進

二児の父。実体験、現場の声を子育て政策へ!

- ◎家族の希望・社会の宝である子供たちを守り、育む政策を推進
- ◎幼児教育を起点とした宮城18年型学校教育体系の確立
- ◎ママ再就職支援制度の確立と一人親家庭への支援

学ぶ意欲を引き出す教育とスポーツの環境整備!

- ◎いじめ・不登校対策と若年層・中高年のひきこもり対策
- ◎教師が子供と向き合う時間を確保するための事務負担の軽減
- ◎県聴覚・視覚支援学校・武道館の再整備・野球場やスポーツ施設整備を推進

無駄や非合理を排除してスリム化する行政改革!

- ◎税金ですべきことの判断。国・仙台市との二重行政の解消
- ◎被災三県・県内市町村の地方議員選挙の同日実施
- ◎税金は近いほど大切に使う!ニアイスバターの発想で財源と権限を地方へ移譲

プロフィール
 ☆昭和47年9月4日生まれ(47歳)
 ☆八本松小学校・郡山中学校卒業
 ☆宮城県仙台第一高等学校卒業(高43回)
 ☆東北学院大学法学部卒業
 ☆衆議院議員公設秘書
 ☆宮城県議会議員選挙 当選(3期目)

☆会派/自由民主党・県民会議(幹事長)
 ☆自由民主党宮城県連副幹事長・広報本部長
 ☆宮城県私立幼稚園PTA連合会会長
 ☆仙台市早起き野球協会副会長
 ☆八本松スポーツ少年団長 他
 ☆家族は妻と長男(中学生)・次男(小学生)の4人

投票に行こう!!
佐々木幸士 を県議会へ。
 佐々木幸士 オフィシャルサイト <https://sasakikoshi.com/>
 佐々木幸士

自由民主党公認
佐々木幸士
ささき こうし

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

太白選挙区
宮城県選挙管理委員会

当たり前の事を当たり前と思わず、ありがとうと言う。知っていて当然と思わず、根気よく丁寧に説明する。小さい事でも率先して動く。こんな石田一也を私たちは応援しています。

衆議院議員 安住淳
衆議院議員 岡本あき子
参議院議員 桜井充
参議院議員 石垣のりこ
宮城県議会議員 藤原のりすけ

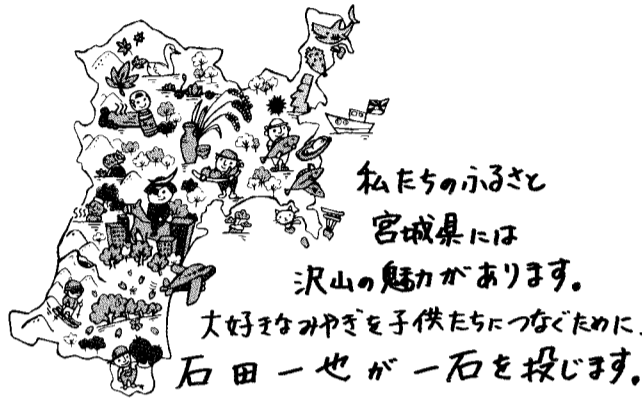
立憲民主党 推薦 国民民主党 推薦

プロフィール

1968年(昭和43年)3月16日仙台市生まれ
経歴 八幡小、仙台一中、仙台三高、東北学院大学法学部卒業。
イトキン(株)、衆議院議員安住淳秘書、郡和子秘書などを経て現在、UAゼンセン宮城県支部政策担当部長、郡和子の会事務局長
趣味 旅行、ランニング、スポーツ観戦、剣道2段
好きな言葉 天時不如地利。地利不如人和。
地域活動 仙台市交通指導隊、立町少年野球クラブ、ベガルタレディース後援会など

思いやりの県政。

～即戦力で働きます。～



石田一也が取り組む12の政策

暮らしの安全・安心。

- ・安易な水道事業の民営化に反対。
- ・公共交通みやぎ型モデルの確立。
- ・特別養護老人ホーム待機ゼロ。
- ・補助犬、補助犬利用者を応援。

復興から振興へ。

- ・被災地の声に応える支援を継続。
- ・地域連携で交流人口を拡大。
- ・一次産業を含む地域産業の育成。
- ・10,000人の正規雇用創出。

次世代への投資。

- ・子ども医療費助成を15歳まで引き上げ。
- ・休日保育、延長保育の拡充と介護離職ゼロ。
- ・SDGs(持続可能な開発目標)を推進。
- ・学力全国平均以上を現実に。

詳しくは石田一也ホームページへ。
ishidakazuya.com



石田一也

いしだかずや



太白生まれ、太白育ちで一筋!

連合宮城 推薦候補

太白から創る宮城の未来

プロフィール: 1955(昭和30)年仙台市太白区生まれ。東北工大電子工高(現・城南高)、東北学院大学経済学部卒業。
1991(平成3)年、宮城県議会に初当選、現在、5期目。

常
に
全
力
!

現在の主な役職

社民党宮城県連合代表・宮城県議会人材確保対策調査特別委員会委員長・郡山千代大橋町内会会長・長町一丁目商店街振興組合副理事長・仙台南地区交通安全協会郡山支部長・郡山中学校区健全育成連絡協議会安全確保対策部長

私たちも応援します!

吉田忠智 参議院議員
福島みずほ 参議院議員
石垣のりこ 参議院議員
小山勇朗 仙台市議会議員
猪股由美 仙台市議会議員
小出裕一 連合宮城会長

水道の民営化に待った!

県営水道事業等の運営権を20年間にわたって民間資本に売却するみやぎ型管理運営方式に反対し、安心・安全な水を守ります。

原発再稼働をストップ!

県民の安全を守る立場で女川原発2号機の再稼働に反対し、県議会で追及していきます。福島原発事故の教訓を忘れません。

生活再建で確かな復興!

中小企業の経営環境改善のための支援を行います。放射能被害から暮らしを守り、相談窓口を強化します。

元気な太白へ!

保育所増設や一時保育など、保育サービスの充実を図ります。子どものメンタルケアを重視し、家庭を含めた支援体制を作ります。

いま、県の水道事業が 売り渡されようとしています

— 私は、県民置き去りの水道事業民営化に反対します —



岸田 清実

きしだ 清実
きよみ 清実
社会民主党

持続可能な宮城ビジョン・6つの拓く

- ① 医療・福祉を拓く 「0次予防」「未病」により健康寿命全国1位へ!**
発達障害(ADHD・LD)児・者と家族支援。ゲノム医療による「超早期予防」「個別化医療」促進。特定不妊治療の制限撤廃。女性の悪性腫瘍とQOL(手術不要の人工乳房助成)。高齢者孤立防止に「地域の茶の間」。ひとり親家庭の養育費確保を保障。「複合介護」休息制度拡充を!
- ② 子育て・教育を拓く 教育の質の確保と向上。経済格差を希望格差にしない!**
親子で自由に遊べる大規模公園・芝のサッカー場を。幼児教育の質(保育内容、安全体制)の確保。虐待防止「親トレーニング」普及。小学生からの「発明教育」「郷土先人教育」。自己肯定感を高めるアドラー教育導入!県独自の高等教育「給付奨学金」創設!
- ③ 産業・農を拓く 大学の知的財産、全世代の潜在力を拓く!**
産学官金連携、ILC誘致、大学の知的財産を活用して有望なベンチャー創出!「就職氷河期世代」、女性の正社員化を!高齢者の就業機会創出。新規就農者の経営・移住支援。官民「奨学金返還支援制度」創設で若者流出抑止!
- ④ 宮城・仙台の魅力をつなぐ 歴史文化遺産・自然・復興。学びと観光で持続可能な東北へ!**
コンテンツ・ツーリズム(宮城が舞台の映画・マンガ)、震災復興の教育旅行誘致、秋保温泉と田舎体験で交流人口増!仙台空港24時間化による東北全体の回遊性向上!
- ⑤ 安全・安心を拓く 危機管理の専門家として減災・防災体制を確立!**
女川原発の重層的防護システム構築。水道「コンセッション方式」には議会の十全な経営チェックと技術継承を。集中豪雨・巨大台風対策(「全域停電」防止のため電源車整備、電柱地中化)、利用者目線の滞滞箇所見直し。
- ⑥ 行政・議会を拓く 県・市で連携し「二重行政」のムダ解消。持続可能な宮城・東北へ!**
AI・RPA活用で行政コスト減、将来世代に過度な負担を遺さない持続可能な財政運営を。新県民会館と音楽ホール明確な機能分担を。「東北州」へ向けた地方分権の議論加速化。SDGs(持続可能な開発目標)の具体化を!

新しい宮城を拓く!

新人 43歳

決意

私は、13歳で父を亡くし母子家庭で育ちましたが、社会的ハンディが「希望格差」につながらない社会を目指します。仙台市議会では、130年の歴史上、一任期中で最も多く質問し改善につなげた議員となりました。皆様のご支援をいただきながら、発達障害児・者の支援のため発達相談支援センター(アーチル)へ発達障害専門医2名の常勤配置を実現しました。政治家を1期4年やらせていただいで、「政治は誰がやっても同じ」では「ない」と確信しました。声なき声に耳を傾け、「誰ひとり取り残されない」真っ当な政治を実現します!

わたなべ拓のプロフィール

- 昭和51年6月生まれ、仙台育ちの43才
- 仙台一高(47回生、応援団副団長)、早稲田大学法学部(早大雄弁会幹事)、防衛大学校大学院修了(安全保障修士号)
- 外資系経営コンサルティング会社、外資系保険会社、防衛省防衛大学校特別研究員を経て、仙台市議会議員1期(健康福祉副委員長)
- 仙台市消防団員(太白消防団・山田分団所属)、認知症サポーター(厚生労働省)
- ライフワークは、国際関係や郷土偉人についての講演活動、戦没者の遺骨収集ボランティア(沖縄県、硫黄島、パラオ共和国、モンゴル)です。



わたなべ拓

わたなべひろし
自由民主党公認